

2024年12月26日

各位

会社名 株式会社サイフューズ
代表者名 代表取締役 秋枝 静香
(コード番号：4892 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営管理部長 三條 真弘
<https://www.cyfusebio.com/contact>

神経再生に関する論文掲載のお知らせ

株式会社サイフューズ（本社：東京都港区、代表取締役：秋枝 静香）は、現在開発を進める神経再生に関する論文が「PLOS One」(*1)に掲載されましたので、お知らせいたします。

本件は、現在、当社が京都大学医学部附属病院及び東京大学医科学研究所とともに、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）からの採択事業（「末梢神経損傷に対する同種臍帯由来間葉系細胞を用いた三次元神経導管移植治療法の開発」（代表機関：京都大学））において、臨床開発を進める(*2)同種（他家）細胞を用いた末梢神経再生に関する論文です。

本論文は、ヒト臍帯由来間葉系細胞（他家細胞）からバイオ3Dプリンタを使用して製造した3D神経導管をラットへ移植した結果、神経再生が確認された研究成果を発表したものであります。本成果は今後の臨床開発へ向けて大変意義が大きいものであり、2025年内の治験開始に向け、引き続き、産学連携により臨床開発を進めてまいります。

当社では、本成果を踏まえ、末梢神経再生に関する自家細胞製品開発と、同種（他家）細胞製品の臨床開発を進め、将来的な治療法の選択肢を増やすことができるよう、今後も、京都大学医学部附属病院をはじめとするアカデミアとの産学連携により、再生医療等製品としての実用化に向けた開発を進め、新しい医療の実現と患者さまへの貢献を目指してまいります。

<掲載論文>

タイトル：Nerve regeneration using a Bio 3D conduit derived from umbilical cord-Derived mesenchymal stem cells in a rat sciatic nerve defect model

著者：Terunobu Iwai, Ryosuke Ikeguchi, Tomoki Aoyama, Takashi Noguchi,
Koichi Yoshimoto, Daichi Sakamoto, Kazuaki Fujita, Yudai Miyazaki, Shizuka Akieda,
Tokiko Nagamura-Inoue, Fumitaka Nagamura, Koichi Nakayama, Shuichi Matsuda

掲載誌：PLOS One. 23 Dec 2024.

*1 本論文は右記からご参照いただけます。URL：<https://doi.org/10.1371/journal.pone.0310711>

*2 詳細は、2024年8月22日付適時開示情報「2024年12月期第2四半期決算説明会資料」等をご参照ください。

以上